

チャ抽出物

本品は、紫茶 *Camellia sinensis* Linné (Theaceae) の葉からエタノール水溶液で抽出して得られた抽出物に1,3-ブチレングリコールおよび精製水に溶解して得られた液体である。

製造方法

本品は、紫茶 *Camellia sinensis* Linné (Theaceae) の葉にエタノール水溶液を加え抽出、濃縮して得られた固体分に1,3-ブチレングリコール水溶液を加え、-20°Cのフリーザーで冷凍し、自然溶解を待ってろ過して製品とする。

原料・紫茶葉 1.0 kg → 製品 about 60kg

性状

本品は、褐色から赤褐色の液体で、わずかに特有なにおいがある。

確認試験

- ・ タンニン

本品の水溶液(1→10)10 mL に塩化第二鉄試液 1~2 滴を加えるとき、液は、暗緑色を呈する。

純度試験

- ・ 重金属

本品 1.0gをとり、第 2 法により操作し、試験を行うとき、その限度は、20 ppm 以下である。ただし、比較液には、鉛標準液 2.0mL をとる。

- ・ ヒ素

本品 1.0gをとり、第 3 法により試料溶液を調製し、試験を行うとき、その限度は、2 ppm 以下である。

一般生菌数

衛生試験法 一般生菌試験法に従い、試料原液を希釀液で10 倍希釀し試験を行うとき、一般生菌数は 1×10^2 個/g 以下である。

真菌数 (カビ)

衛生試験法 カビ試験法に従い、試料原液を希釀液で10 倍希釀し試験を行うとき、カビ数は 1×10^2 個/g 以下である。

大腸菌群

衛生試験法 大腸菌群試験法に従い、上記一般生菌数で使用した 10 倍希釀液 1mL を試料溶液とし試験を行うとき、大腸菌群は陰性である。

この規格及び試験方法において、別に規定するものの他は、外原規 通則及び一般試験法を準用するものとする。

商 品 名：紫茶エキス-LC

製造業者：オリザ油化株式会社

愛知県一宮市北方町沼田 1 番地

発行日：2013 / 10 / 7

改定日：2015 / 7 / 17